

80th
ANNIVERSARY

MIZUHO TOWN

瑞穂町町制施行80周年記念誌
2011-2020

みらいに ずっと ほこれるまち

瑞穂町町制施行80周年記念誌

発行日 令和2年11月

発行 瑞穂町

〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎2335番地

TEL 042-557-0501 (代表)

URL <https://www.town.mizuho.tokyo.jp/>



目次

町長あいさつ	1
瑞穂町10年間のあゆみ (2011～2020) ...	3
写真で振り返る瑞穂町の10年間 ...	7
平成23年(2011年)	7
平成24年(2012年)	8
平成25年(2013年)	10
平成26年(2014年)	13
平成27年(2015年)	15
平成28年(2016年)	16
平成29年(2017年)	17
平成30年(2018年)	20
平成31年・令和元年(2019年) ...	21
令和2年(2020年)	22
瑞穂町のあゆみ	25

町制施行80周年を迎えて



瑞穂町長 杉浦 裕之

昭和15年(1940年)11月10日に誕生してから、瑞穂町は町制施行80周年という記念すべき年を迎えました。多くの先人たちが築いてきた歴史の上に、現在の町があります。ここに、感謝の意を表します。

平成22年(2010年)の町制施行70周年以降の10年間の主な事業について振り返る記念誌を発行し、皆様にご紹介させていただきます。この記念誌を通して町の歴史や歩みについて再認識していただき、これからの町について思いを馳せる機会としていただければ幸いです。

瑞穂町のますますの発展を祈念するとともに、町民の皆様及び関係各位のご尽力に感謝申し上げます。

瑞穂町10年間のあゆみ(2011~2020年)

平成23年
(2011年)

- 2月 元狭山広域防災広場完成
ミズホ笑夢(えむ)スポーツクラブ設立
- 3月 元狭山雨水調整池完成
カタクリ山(現「さやま花多来里の郷」)開園
- 4月 第4次長期総合計画開始
狭山懸橋開通
企業誘致促進条例施行
- 6月 町議会本会議の録画中継をインターネットで配信開始
- 11月 長岡コミュニティセンター開設



長岡コミュニティセンター

平成24年
(2012年)

- 3月 土砂災害警戒区域の指定
- 4月 みずほブランド認定
箱根ヶ崎駅西口広場完成
シクラメンスポーツ公園オープン
- 長岡地区整備統合事業(長岡コミュニティセンター・長岡公園・周辺道路)竣工記念イベント
- 水・緑と観光を繋ぐ回廊計画開始



箱根ヶ崎駅西口広場完成

平成25年
(2013年)

- 1月 岐阜県瑞穂市と大規模災害時における相互応援に関する協定を締結
- 2月 業務継続計画(BCP)【地震編】策定
- 3月 防災マップ・ハザードマップの発行
耐震診断・耐震工事助成制度開始

平成25年
(2013年)

- 3月 「さやま花多来里の郷」名称決定
景観モニュメント設置(平成28年度まで7か所)
- 4月 町税等のコンビニ納付開始
- 9・10月 スポーツ祭東京2013ソフトボール競技少年男子の部開催
- 10月 天皇・皇后両陛下 行幸啓
都市計画道路3・4・12号線(箱根ヶ崎駅西口から新青梅街道まで)開通
エコパーク北門改修



さやま花多来里の郷

平成26年
(2014年)

- 3月 地域防災計画の策定
寄り合いハウスいこい開設
- 5月 きらめき回廊愛称・ロゴマーク決定
- 6月 野山北・六道山公園西口駐車場開設
- 9月 瑞穂町いじめ防止基本方針策定
- 10月 協働宣言策定
- 11月 郷土資料館「けやき館」開設



郷土資料館「けやき館」

平成27年
(2015年)

- 3月 箱根ヶ崎駅東口広場完成
- 7月 フューチャースクール開講
- 8月 総合教育会議設置
- 10月 石畑文化伝承会館完成



箱根ヶ崎駅東口広場

平成28年
(2016年)

- 1月 マイナンバーの利用及びマイナンバーカードの交付開始
- 3月 さやま花多来里の郷に鑑賞用デッキ「宮崎テラス」、四阿、園路を整備

平成28年 (2016年)	4月	第4次長期総合計画後期基本計画開始 ふるさとづくり推進事業開始		モーガンヒル市姉妹都市締結 10周年
	6月	タイ王国コーンケン市と友好交流に関する覚書を締結（町長、議長が訪問）		
	7月	姉妹都市締結10周年記念で米国モーガンヒル市を訪問（町長・議長）		
	10月	地域包括支援センターを2か所に増設 介護保険の介護予防・日常生活支援総合事業開始		
	12月	殿ヶ谷御輿庫完成		
平成29年 (2017年)	3月	新青梅街道沿道の用途地域等の都市計画変更 石畑防災広場完成		二中校庭芝生化工事完了
	4月	多摩都市モノレール基金設置 新しい三小児童保育クラブ開設 マンホールカード発行		
	6月	広報番組「みずほニュース」放送開始		
	7月	防災マップ・ハザードマップ改訂版の発行		
	9月	新庁舎建設工事着工		
	11月	二中校庭芝生化工事完了（小・中学校校庭芝生化工事全校完了） タイ王国コーンケン市長来町		
	12月	瑞穂町いじめ防止基本方針改定		
	平成30年 (2018年)	4月		

平成30年 (2018年)	4月	子育て世代包括支援センター「ゆりかごステーション」開設		子育て世代包括支援センター「ゆりかごステーション」
	6月	気象観測装置POTEKA運用開始		
	8月	姉妹都市米国モーガンヒル市長来町		
	11月	タイ王国コーンケン市長来町		
平成31年 (2019年)	12月	モノレール沿線まちづくり構想策定 小・中学校屋内運動場等非構造部材耐震化工事全校完了（単年度で実施）		
	3月	瑞穂町平和のつどい開催 特色のある公園として二本木公園リニューアルオープン		女性消防団員
4月	女性消防団員初採用 文化財登録制度開始			
令和元年	10月	権利擁護センターみずほ開設 火災による死者ゼロ15,000日達成		
	1月	新庁舎での業務開始 地域公共交通会議設置		新庁舎
令和2年 (2020年)	3月	特色のある公園としてむさしの公園リニューアルオープン		
	4月	下水道事業公営企業会計移行		
	6月	防災ハザードマップの発行 放課後学習「学びのテーマパーク」開始		
10月	新庁舎建設事業完了			
	11月	モノレールを呼ぼう瑞穂の会発足		

写真で振り返る瑞穂町の10年間

平成23年(2011年)



平成23年2月 元狭山広域防災広場完成

防災体制の確立を図ることを目的に、町の北側の防災拠点として整備しました。敷地面積は約3,152㎡で、食料や飲料水及び災害時に活用する資機材が備蓄されています。また、平時には、住民の憩いの場として利用されています。



平成23年3月 元狭山雨水調整池完成

道路冠水の解消や、不老川への雨水流出抑制のため、二本木地内に整備しました。敷地面積は4,658㎡で、5,800㎡の雨水を貯める施設です。



平成23年4月 狭山懸橋開通

東京都西部公園緑地事務所により整備された、町道2号線(学校通り)の狭山丘陵の切り通しに懸かる橋で、高根山遊歩道とお伊勢山遊歩道を結んでいます。



平成23年11月 長岡コミュニティセンター開設

町で3か所目となるコミュニティセンターで、防衛省の「整備統合事業」として周辺道路と公園も含めて一体的に整備しました。平成24年4月には地域の皆様と一緒に全体事業の完成を祝いました。



平成24年(2012年)



平成24年4月 長岡地区整備統合事業 竣工記念イベント



平成24年4月 みずほブランド認定

瑞穂町特有の歴史と価値をより多くの方々にしていただくため、「東京みずほブランド」は誕生しました。町認定の商品は、地域密着で「瑞穂らしさ」をつくりあげるとともに、確かな品質と味の良さで皆様を楽しませ、瑞穂町の産業に欠かせない存在になっています。



平成24年4月 箱根ヶ崎駅西口広場完成

モニュメント「天空」の移設、姉妹都市モーガンヒル市との友好のバラ「ポールズ・スカーレット」の植樹などが行われ、町の玄関口にふさわしい、美しい景観の駅前広場となりました。

平成25年（2013年）



平成25年1月 岐阜県瑞穂市と大規模災害時における相互応援に関する協定を締結

大規模な災害が発生した際に迅速な対応ができるように岐阜県瑞穂市と協定を結びました。これにより、いずれかが被災した際の協力体制が整えられました。



平成24年4月 シクラメンスポーツ公園オープン

平成25年に開催されたスポーツ祭東京2013で使用するソフトボール競技会場として設置しました。平成24年7月にはソフトボールの関係者などと一緒にオープニングイベントを開催し、完成を祝いました。



平成25年3月 景観モニュメント設置

地域に伝わる民俗や伝承、地域の自然などを題材にした景観モニュメントを設置しました。多くの方が語り継ぎ、紡いできた伝承を後世に伝えるとともに、今を生きる人々の営み、思いを形にしたモニュメントを結び、潤いあふれる都市景観を築くことを目的としています。

平成28年度まで7か所に設置しました。



**平成25年9・10月
スポーツ祭東京2013
ソフトボール競技少年男子の
部開催**

平成25年9月29日から10月1日まで開催されたスポーツ祭東京2013のソフトボール競技少年男子の部の会場となりました。全国から集まった強豪選手による熱い戦いが繰り広げられました。



**平成25年10月
都市計画道路3・4・12号線
(箱根ヶ崎駅西口から新青梅
街道まで) 開通**

この開通により駅西口へのアクセスが格段に向上しました。また、併せてエコパークの北門も改修され来場者の利便性が向上しました。



**平成25年10月
天皇・皇后両陛下 行幸啓**

大勢の町民の皆さんのご奉迎に、両陛下は笑顔で手を振られていました。耕心館をご視察され、村山大島紬や養蚕農家の模型などを熱心にご覧になられました。



**平成25年10月
エコパーク北門改修**

エコパークの北門が改修されました。春には見事なシダレ桜やジャンボボケが出迎えてくれます。



ジャンボボケ

シダレ桜

平成26年(2014年)



平成26年3月
寄り合いハウスいこい開設

高齢者を中心に、子どもたちや地域の方々との多世代交流や地域活動の場所として、地域コミュニティの中心となる施設です。いつ来ても誰かがいて、お茶などを飲みながらくつろげる場として、町と運営ボランティアの会が協働で運営しています。



平成26年6月
野山北・六道山公園
西口駐車場開設

東京都により駒形富士山地内に駐車場やトイレが整備されました。狭山丘陵の散策に訪れる多くの方にご利用いただいています。



平成26年10月
協働宣言策定

町に関わる多くの方が、世代や立場を越えて協力し合う「自立と協働」のまちづくりを実現していくためのひとつの道しるべとして、瑞穂町協働宣言を策定しました。

瑞穂町協働宣言

～ 手をとって みんなで楽しむ まちづくり ～

瑞穂町は、狭山丘陵や狭山池など身近にある自然、青梅街道や日光街道など歴史を彩った数多くの街道が残っています。

自然と歴史の足跡が残るこの町は、古くから多くの人が行き交うことでさまざまな文化や産業、そして人々のつながりが生み出されています。

先人が残してきた自然や人々が育んできたさまざまなつながりを大切に守り、未来に向け瑞穂町を育てていくためにも、私たちはみんなで考え、汗を流し、それぞれができることを分かち合い、ひとつになることで、協働のまちづくりを実現します。

- 1 つながろう 人と人
みんなが縁やきずな、喜びを感じ、共に生きていくために、子どもからお年寄りまでの誰もが、優しさにあふれ、心が通い合う温かい人間関係を築きます。
- 2 参加しよう 地域づくり
地域の主役である私たちが、誇りを持って、これからも住み続けたいと思えるような地域をつくり上げていくために、地域の行事や活動に参加する意識を持ち、積極的に行動します。
- 3 楽しもう 生きがいとやりがい
お互いに協力することで、私たちが思い描くまちづくりを実現していくために、遊び心と楽しさを持ち、私たちそれぞれができることを活かすことで、生きがいとやりがいを分かち合います。
- 4 育てよう 新たな出会い
さまざまな人たちが集まる出会いの場をきっかけに、目的を共有し、人と人とのつながりや支え合いを通じて、新たなコミュニティづくりとコミュニティを支えるリーダーシップを育みます。
- 5 広げよう 人と心の和
私たちが積み重ねてきた経験や知識を互いに分け合っていくとともに、それらを積極的に発信し、それぞれが持つ魅力を伝えていくことで、人と心の和を広げます。



平成26年11月 郷土資料館「けやき館」開設

地域文化の継承・創造・発展に寄与する大きな拠点として、新しい郷土資料館「けやき館」がオープンしました。町の歴史や文化、自然について、見て触って楽しく学ぶことができます。開館当初から多くの方にお越しいただき、令和2年1月には来館者20万人を達成しました。



平成27年(2015年)



平成27年3月 箱根ヶ崎駅東口広場完成

都道166号線の整備にあわせ、箱根ヶ崎駅東口広場が完成しました。バス乗り場やタクシー乗り場、案内板やベンチの設置など、町の玄関口としての駅前空間が整備されました。

平成28年(2016年)



平成28年3月 さやま花多来里の郷に鑑賞用デッキ「宮崎テラス」、四阿、園路を整備

約20万株のカタクリが一面に広がる光景は圧巻です。テラスは歩きやすく、お子様からお年寄りまで楽しく語らいながらカタクリを堪能できます。



平成28年6月 タイ王国コーンケン市と 友好交流に関する覚書を締結

コーンケン市は、タイ王国東北部2番目の大きさを持つコーンケン県の県都であり、東北部の経済の中心都市として発展しています。バンコクから北東へ約450kmに位置しています。



平成28年7月 姉妹都市締結10周年記念で 米国モーガンヒル市を訪問

姉妹都市締結10周年記念式典では、在サンフランシスコ日本国総領事館首席領事からお祝いの言葉をいただきました。また、姉妹都市・学生交流関係者との交流や公共施設、市内産業の視察を行いました。

平成29年(2017年)



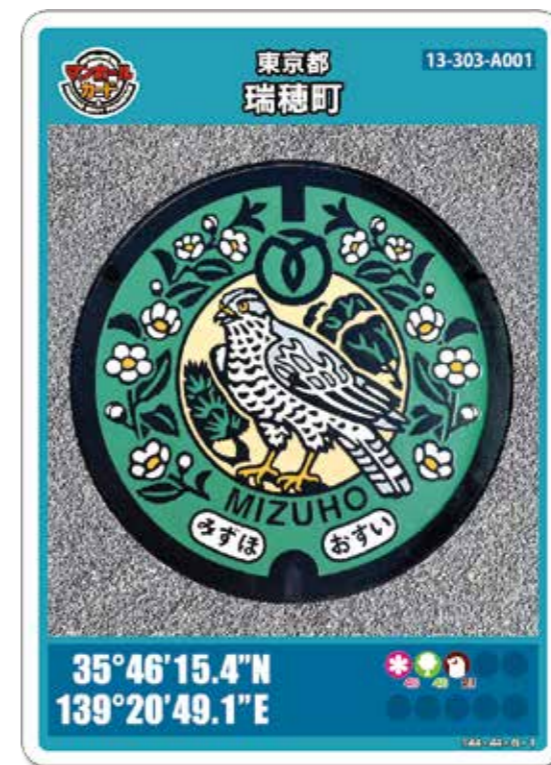
平成29年3月 石畑防災広場完成

災害時における防災活動拠点、医療救護所などとして活用するための場所として整備しました。敷地面積は約2,771㎡で、平時には、地域の皆さんの憩いの場として利用されています。



平成29年4月 新しい三小学童保育クラブ開設

2か所で運営されていた三小学童保育クラブを統合し、元狭山コミュニティセンターの北側に新たに建設しました。



平成29年4月 マンホールカード発行

多くの方に「縁の下の力持ち」である下水道にふれていただき、「楽しい」と感じてもらいたく配布を開始しました。カードに印刷されているマンホール蓋には、狭山丘陵に生息する「オオタカ」、特産品である東京狭山茶の「茶の花」、町の木である「松」がデザインされています。



平成29年6月 広報番組「みずほニュース」 放送開始

町の魅力や行政情報を分かりやすくお届けする15分間の広報番組です。職員がキャスターとなって町内の旬の情報をお伝えする番組づくりを始めました。



平成29年11月 小・中学校校庭芝生化工事 全校完了

平成23年度から始まった校庭芝生化も二中の工事をもって全校完了しました。澄み切った空の下、二中では芝開き式典が行われました。式典終了後には吹奏楽部による演奏や生徒によるダンスが披露されました。



平成29年11月 タイ王国コーンケン市長来町

市長や市議会議員など11名の訪問団が来町しました。一小、リサイクルプラザ、高齢者福祉センター寿楽などを視察し、瑞穂町の教育、ごみ処理、高齢社会に向けた取り組みなどについて熱心に勉強されました。

翌年平成30年11月にも来町されました。

平成30年（2018年）



平成30年4月 危機管理官配置

災害対応経験が豊富な退職自衛官を危機管理官として任用しました。総合防災訓練や台風発生時等の非常時対応を自主防災組織、消防団等と連携し、的確かつ迅速に行っています。町内に出向いての講話や訓練をはじめ、災害対策本部運営訓練や避難所開設訓練にも取り組んでいます。



平成30年6月 気象観測装置POTEKA 運用開始

町内の雨量、気温などの気象情報をリアルタイムで入手できます。スマートフォンやパソコンで見ることができ、防災対策への利用のほかイベント時の天候確認など幅広い活用ができます。現在、町内7か所に設置しています。

携帯アプリ
My POTEKA

平成31年・令和元年(2019年)



**平成31年3月
特色のある公園として二本木
公園リニューアルオープン**

丘の傾斜を活用した滑り台をはじめとした複合遊具を設置するなど特色のある公園づくりを進めました。



**平成31年4月
女性消防団員初採用**

女性消防団員は、応急手当や防災の知識を多くの皆さんに広める活動を行います。町を守るため、女性の「チカラ」が消防団でも輝き始めました。

令和2年(2020年)



**令和2年1月
新庁舎での業務開始**

町民会館や仮庁舎等に分散していた各部署を新庁舎に集約し、業務を開始しました。



**令和2年3月
特色のある公園としてむさしの公園リニューアルオープン**

公園中央の小山や大きな樹木を活用したロングすべり台を含む複合遊具を設置するなど特色のある公園として生まれ変わりました。安全のため乳児用遊具広場、幼児用遊具広場と児童用遊具広場にわかれています。



**令和2年6月
放課後学習「学びのテーマパーク」開始**

地域の方々と連携しながら、家庭学習の一部を放課後の学校で取り組み、学習習慣の確立や学力の向上を目指しています。子どもたちが自分から学ぼうとする意欲を伸ばすため、「受け身から、主体的への転換」をコンセプトに、対象は小学校4年生以上、中学校1・2年生を原則として、週1回取り組んでいます(学校により対象学年を広げているところもあります)。

令和2年10月 新庁舎建設事業完了

建設事業のうち新庁舎部分の建設工事は令和元年12月に完了し、令和2年1月に新庁舎での事務を開始しました。また、車庫、倉庫棟及び駐車場の整備工事を8月、広場整備などの外構工事を10月に完了しました。工事期間中は事務室の分散により来庁者の皆様には大変ご不便をおかけしました。また、近隣の皆様には騒音や工事車両の通過等、多大なご迷惑をおかけしました。皆様のご理解により新庁舎建設事業が完了できましたことに改めて感謝申し上げます。



1階ホール



議場



カウンター

瑞穂町庁舎基本コンセプト

- **つよい**
災害に強く、防災拠点としての機能を十分に発揮する庁舎
- **人にやさしい**
便利で、入りやすく、わかりやすい、高齢者や障がい者・子ども・外国人に配慮された庁舎
- **環境にやさしい**
省エネ、省資源、自然エネルギー活用など環境に配慮し、維持管理コストの低減を実現する庁舎
- **かしこい**
効率的な行政運営を実現するとともに、災害時に必要な機能を兼ね備え、また、将来の変化にも対応できる庁舎
- **つながりひろがる**
町民が世代を超えて集い、繋がり、情報の発信拠点となる庁舎
- **親しまれ開かれた議会**
町民に親しまれ、開かれた議会議論を実現すると共に情報を発信する庁舎
- **愛され賑わう**
町の歴史や魅力と調和し、長く愛され、賑わいを創出する庁舎



新庁舎は免震構造で、災害時には地域の防災拠点になります。
免震階には、揺れを軽減する免震装置を設置、巨大地震時に対応するスイッチダンパーを採用しています。



災害対策本部運営訓練

瑞穂町のあゆみ（1940～2010年）

昭和15年(1940年)	11月 箱根ヶ崎村、石畑村、殿ヶ谷村、長岡村を廃して町制施行。当時の岡田周造東京府知事に命名を一任し、「瑞穂町」となる。
昭和22年(1947年)	5月 瑞穂中学校開校 初の町長、町会議員の公選執行される。
昭和27年(1952年)	2月 狭山火葬場組合設立 11月 瑞穂町教育委員会発足
昭和31年(1956年)	7月 横田基地拡張用地提供調印 都議会にて瑞穂・元狭山の合併決議
昭和33年(1958年)	10月 埼玉県入間郡元狭山村と合併
昭和36年(1961年)	1月 瑞穂町役場庁舎落成
昭和38年(1963年)	3月 有線放送電話業務開始 6月 上水道給水開始
昭和40年(1965年)	4月 都立瑞穂農芸高校創立 町章制定
昭和41年(1966年)	4月 社会福祉協議会設立
昭和45年(1970年)	4月 水道管理事務所完成 12月 市街化区域・市街化調整区域決定
昭和46年(1971年)	4月 石畑保育園開園 7月 新青梅街道国道16号線まで開通
昭和48年(1973年)	4月 むさしの保育園開園 8月 図書館オープン
昭和49年(1974年)	2月 公共下水道事業計画決定 8月 西部土地区画整理事業計画決定
昭和51年(1976年)	4月 瑞穂第二中学校開校
昭和52年(1977年)	4月 新青梅街道立体交差が開通
昭和53年(1978年)	1月 町の花・木・鳥決定 4月 瑞穂第五小学校開校 5月 クリーンみずほセンター開所
昭和54年(1979年)	8月 公共下水道一部地域で供用開始
昭和58年(1983年)	3月 公共下水道駒形ポンプ場完成 4月 役場新庁舎開庁 5月 六道山公園「文化の森」開園
昭和61年(1986年)	3月 都市計画道路2・3・2号線新青梅街道まで開通 4月 狭山池公園開園
平成元年(1989年)	3月 国道16号瑞穂バイパス（石畑～青梅街道）開通
平成2年(1990年)	9月 瑞穂ビューパーク・スカイホール完成
平成3年(1991年)	6月 都市計画道路3・5・17号線（消防署～旧日光街道）完成 7月 元狭山ふるさと思い出館オープン 石畑給水所完成
平成4年(1992年)	6月 西部土地区画整理事業完成
平成5年(1993年)	12月 高齢者福祉センター「寿楽」オープン
平成6年(1994年)	11月 国道16号瑞穂バイパス全線開通

平成7年(1995年)	4月 心身障害者（児）福祉センター「あゆみ」オープン
平成8年(1996年)	3月 八高線電化開業（八王子～高麗川） 箱根ヶ崎駅西土地区画整理事業の事業認可 保健センターオープン 6月 殿ヶ谷土地区画整理事業の事業認可
平成9年(1997年)	12月 あすなろ児童館等複合施設オープン
平成10年(1998年)	10月 瑞穂町ホームページ開始
平成12年(2000年)	4月 町民農園開園
平成13年(2001年)	4月 第3次長期総合計画スタート 耕心館オープン 公立福生病院オープン ファミリー・サポートセンター援助活動開始 生涯学習センターオープン 寿楽ミニバス「ことぶき号」運行開始 10月 フレッシュランド西多摩オープン
平成14年(2002年)	1月 武蔵野コミュニティセンターオープン 10月 瑞穂斎場リニューアルオープン 11月 みずほリサイクルプラザオープン
平成15年(2003年)	4月 緑の保全事業スタート 11月 武蔵野地区の町名地番を変更
平成16年(2004年)	6月 瑞穂・横田交流協会発足
平成17年(2005年)	3月 箱根ヶ崎駅舎および東西自由通路の落成 4月 子ども家庭支援センターひばりオープン 駅前駐輪場および寿楽指定管理者制度導入 箱根ヶ崎駅前交番開所 10月 瑞穂ハローワーク求人情報コーナー開設 11月 瑞穂エコパークオープン
平成18年(2006年)	2月 シルバーワークプラザオープン 4月 第3次長期総合計画 後期基本計画スタート 7月 米国モーガンヒル市との姉妹都市締結 11月 元狭山コミュニティセンターオープン
平成20年(2008年)	2月 国道16号瑞穂中央立体完成 3月 残堀川整備完成 4月 石畑保育園指定管理者制度導入 6月 姉妹都市委員会発足 10月 耕心館指定管理者制度導入
平成21年(2009年)	7月 メール配信サービス開始
平成22年(2010年)	2月 公立福生病院新病院オープン 3月 福祉バス運行開始 4月 ふれあいセンターオープン 瑞穂町福祉作業所「さくら」オープン 教育基本計画策定 6月 海外留学奨学資金等支給制度受付開始 みずほリサイクルプラザに太陽光パネルを設置 10月 地域包括支援センター事業を民間委託 11月 町制施行70周年記念式典 名誉町民称号授与